

3 成果や課題は何か（点検・分析）

1と2に基づき、計画期間の方向性ごとに「課題解決にどのような成果があったか」「成果が出ない要因は何か」「新たな課題が生じてないか」などを点検・分析します。

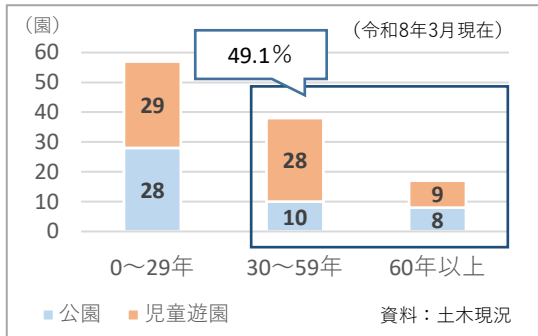
○公園再整備による良好な環境づくり

公園の再整備については、「文京区公園再整備基本計画」に基づき、区民参画による意見交換会等を行いながら地域ニーズを踏まえた公園整備を進めています。

防災機能の向上や気候変動による暑さ対策など、公園に求められるニーズが多様化している中で、限られた公園面積で最大限の効果を発揮できる公園整備が求められます。

令和7年度に工事が完了した元町公園では暑さ対策としてミスト装置を設置し、切通公園では湯島地域で初めてとなる球技場を整備しました。また、後楽公園等の再整備に向けて区民参画による意見交換会を行いました。

●開園または再整備等から経過した年数



●再整備等を実施した区立公園等一覧

令和5年度	文京宮下公園、白山四丁目第二児童遊園、向丘一丁目児童遊園
令和6年度	窪町東公園、白山一丁目児童遊園
令和7年度	切通公園、元町公園、竜光寺児童遊園
現在工事中	関口三丁目公園、大塚仲町公園、本郷五丁目児童遊園、西原町児童遊園
設計準備中	神明公園、後楽公園、駒込林町公園、大塚児童遊園、八千代町児童遊園

資料：みどり公園課作成

【SDGsの視点】

6安全な水とトイレを世界中に	公園再整備工事において、トイレや水飲みを改修しました。
11住み続けられるまちづくりを	公園再整備工事において、地域に求められる機能を持った公園として整備しました。
15陸の豊かさも守ろう	公園樹木や水辺等の適切な維持管理により、多様な生き物の暮らし支える空間を整備しました。
17パートナーシップで目標を達成しよう	公園再整備において、アンケート調査や地域の方との意見交換会を実施し、区民参画による整備計画を検討しました。 また、緑化活動を通じて区民と区と一緒に公園の緑について考え、地域の憩いの場となる公園づくりを進めました。

4 今後どのように進めていくか（展開）

3を踏まえ、「何の対応が必要か」「何をどのようにしていくか」など、今後の戦略としての進め方を記しています。

区民参画による公園再整備において、特色ある公園づくりとするため、引き続き限られた公園面積で最大の効果が発揮できる整備を行うとともに、地域単位での公園機能の分担等についても、地域住民と検討を進めていきます。また、樹木の状況等を踏まえた剪定による木陰の確保やミスト装置の設置等により、暑熱環境を改善し、公園等利用者の快適性の向上を図ります。